

銀河学院中・高等学校 警報発令時の取り扱い

生徒の登下校の安全確保の観点から、自然災害が予想される場合の対応については、次のように基準を定めます。

1 警報発令への対応

- (1) 自宅を出る時点で警報が発令されていない場合は、安全確保に留意して、通常通り登校する。
- (2) 自宅を出る時点で、学校所在地である福山尾三エリアにおいて、次の警報のいずれかが発令されている場合は、**家庭待機**とする。

大雨警報・洪水警報・暴風警報・波浪警報・大雪警報・暴風雪警報

①次の時点で警報が解除された場合は、安全に注意して登校する。

- i) 9時の時点で解除されていたら、3時間目から授業を行う。
- ii) 11時の時点で解除されていたら、5時間目から授業を行う。

②11時の時点で解除されていない場合は、臨時休校(家庭学習)とする。

※ 気象情報については、天気予報・ニュース・NTT天気予報(177)・インターネット上の気象情報などで確認する。

※ 欠課授業の振替については、後日指定する。

- (3) 自宅を出た後、福山尾三エリアにおいて、上記(2)の警報が発令された場合は、駅などで得る情報や天候により、次の中で安全な方法を選択する。
 - i) 安全な場所に避難する。
 - ii) 帰宅する。
 - iii) 学校に登校する。

2 上記以外の場合の対応

- (1) 福山尾三エリアにおいて警報は発令されていないが、住んでいるエリアで上記 1 (2) の警報が発令されている場合、または通常利用する公共交通機関が運行していない場合などは、自宅待機とする。ただし、学校は開校しているので、警報が解除されるか、または公共交通機関が再開された時点で安全を確認して登校する。
- (2) 上記 1 (2) (3) に該当しない場合(注意報の場合など)は、安全を確かめて登校する。ただし、交通機関や道路状況などで登校が難しいと思われる場合は、保護者の判断で自宅待機とし、その旨を学校に連絡する。

3 登校後、警報が発令された場合の対応

生徒の安全確保のため、下校を早めるか、または遅らせることがある。